令和９年度長野県公立高等学校前期選抜における評価方法

１　全日制課程

（表の見方）

１　「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。

２　「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。
評価点を示したものではなく、合計して合否を判定するわけではありません。
また、複数の選抜資料の相関関係を見ながら総合的に判定する場合は、備考欄において解説しています。

３　「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。

４　「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。

５　事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。

【第１通学区（北信地区）】

番号	高校名	学科	観点別	評価方法	調査書	面接	学力検査	作文(小論文)	実技検査	備考
27	坂城	普通		比重	50	40	10	－	－	調査書、面接、学力検査により総合的に判断する。
				項目等	学習成績 学校生活や地域等での活動状況	志望動機 意欲 態度 基本的な生活習慣 表現力				